



色鮮やかな紫陽花の花と共に、梅雨の季節がやってきました。

夏のような暑さや雨の日が続き、外に出られない日も多かったですが、その分ホールで体を動かして汗をかきながら遊んでいました。

先日は、お忙しい中、参観に来て頂きありがとうございました。歌を歌ったり、お当番活動をしたり、作った物で遊んだり、普段の園での様子を見て頂きながら一緒に楽しむことができてよかったです。終了後はお別れが寂しい気持ちを我慢して、部屋に戻っていく姿に成長を感じました。



今月は歯の健康週間があったので、歯磨きの歌を歌ったり、壁面制作を歯磨きをしている絵にしたりして、歯磨きの大切さを考える時間を作りました。歯磨きをしなかったらどうなるか、歯磨きをする理由はしっかり分かっていました。それでも面倒なのか、給食後の歯磨きは短時間で素早く済ませて部屋に戻ってくる子も多いので、引き続き、しっかり歯磨きをして歯を大切にできるようにしていきたいと思います。

壁面制作では、顔と口と歯を画用紙で作りました。顔と口を切る際に、線を書いておき、それに沿ってハサミで切れるようにしました。以前までは線から逸れてしまう子が多かったですが、少しずつ慣れてきたようで線を意識して丁寧に切れるようになってきているなど成長を感じました。歯は自分で大きさを決めて自由に切ったので、大きい歯の子もいれば小さい歯の子もいて、上下に並んだ歯の子もいれば、口の中をぐるっと1周している歯の子もいて、とても個性の光る作品になりました。折り紙でコップと歯ブラシも作り、一緒に貼りました。毎月、キンダーブックに折り紙工作がついていたり、壁面制作に折り紙を取り入れています。手先の器用さやこう折ったらこうなるんだという想像力を養ったり、完成させる達成感を味わったり、端と端を合わせて丁寧に折るので集中力が身に付いたり、三角や四角などの図形を学んだりとたくさんの力が身に付く遊びです。今後も、季節を感じながら、楽しく丁寧に取り組めるよう関わっていききたいです。

〇エピソード〇

朝から降っていた雨が昼頃にやみ、園庭のあちこちに水たまりができていた時のことです。

Aくん 「先生、雨が赤とか黄色とかになるとる」

保育教諭 「ん～？あ、水たまり？」

Aくん 「うん、ほら見て！あそこが赤と黄色で、こっちは…紫かな？」

でも遠くの方は普通の色やわ」

保育教諭 「ほんまやな、なんで色がついとるんやろ？」

Bちゃん 「色が映ってるんだよ！」

保育教諭 「あ、そうなんか～何の色が映ってるんやろな～？」

Aくん 「あ！赤いところはあいか先生のエプロンで、黄色のところは黄色いカバンちゃう？」

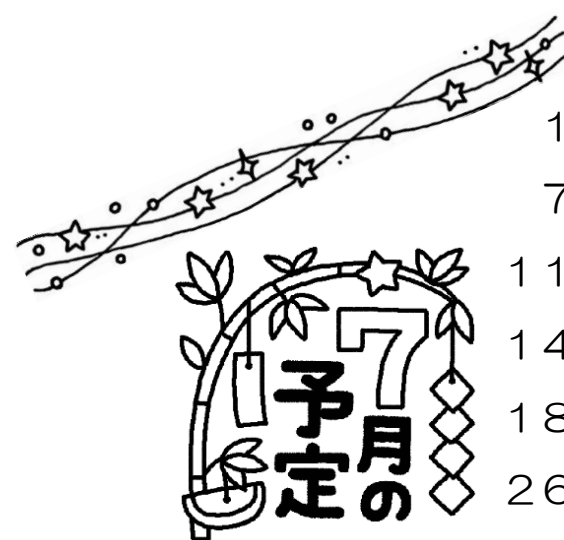
保育教諭 「なるほどな～」

Cちゃん 「先生、こっち来て！みんなと同じところから見たら、あそこに色ついてたのに、窓の方来たら色が見えんの」

保育教諭 「ほんまやな～色どこ行ったんやろ？」



☆ふと外を見ると水たまりに色がついていることを発見し、教えてくれたAくん。見てみると、遊具が水たまりに映って色がついているように見えました。遊具の色だということにはまだ気が付かず、いろんな色の水たまりを楽しんでいました。そこでBちゃんが、色が映っていることを教えてくれてじゃあどこの色が映っているのか考えたり、Cちゃんは見るところによって色が見えたり見えなくなったりする不思議な現象にも気が付いたりして、雨の日ならではの発見ができた日でした。



1日（火） 引き上げ記念館 七夕

7日（月） 七夕

11日（金） プール開き

14日（月） 体操教室

18日（金） 身体測定

26日（土） 夏祭り

31日（木） お誕生会

